

NPO法人 学びあい



私たちの障がい体験を、社会に活かします。

- その1 **【体験を活かした講義】**リハビリ体験や障がい体験による講義、講演ができます。
- その2 **【研修イベント企画】**片手の料理教室等の研修、地域リハイベントを協働企画します。
- その3 **【協働研究】**リハビリテーション・医療・福祉に関する研究を当事者と協働で行います。

そして、私たち自身も社会参加、社会貢献が可能となります。

※上の写真は設立総会での正会員メンバー。片麻痺障がい体験者9名、ほか作業療法士など。福岡県直方市にて。



代表理事の言葉

障がい者は障がいがあり、ただ救済を待つだけの人間ではなく、貴重な「障がい経験」を有しそれを活かせる人間です。
私たちは、経験を、社会・教育にフィードバックすることにより、本来的な医療福祉、そしてリハビリテーションのお手伝いをしたいと考えます。
皆が共に暮らし、インクルーシブで、誰もが生きる喜びを感じることができる社会を目指します。
講義、地域リハイベント、旅行研修などによって、私たちが、体験を実存として伝えます。
私たちとともに、明日の医療福祉を更に意味深きものにしていきませんか？

理事長 羽野 等 (写真右)

副理事長 葉山靖明 (写真左)



提供できること

その1【体験談講義】

リハビリテーション専門学校の学生様や、作業又は理学療法士協会の協会の皆様へ、「リハビリ体験」「障がい体験」「就労体験」などを直接、伝えることができます。学校であれば平日の昼間、協会や学会であれば週末の昼間にこの体験談講義を行いました。

講義は、スライドなど使い、60分～80分の講義に質疑応答を含めて90分。①障害体験、②リハビリ体験、③当事者の本音、④理想のリハスタッフ像、⑤リハビリで混乱した例、⑥退院後に必要な社会資源、行政サービスなどを伝えることができます。

【想定される講義／作業学、地域作業療法学、地域リハビリテーション、介護保険卒業体験談】

その2【研修イベント企画】

2015年に「セラピストのための実践型研修～生活行為である『旅行』を学ぶ～」という研修を協働で企画しました。「障がいを持つ者の24時間の実際の生活」「中途障害の新たな人生へ軌道修正」「心のリハビリの大切さ」等を共有あするのために、1泊2日、大分県日田市において実施されました。「患者理解」を促し、より質の高い医療、福祉の実現に向けて、有効な方法であると考えます。

【その他想定される研修・イベント／「片手の料理教室」「自宅工房での革細工製作教室Made with one hand」等】

その3【協働研究】

研究という「新たな知見を得る」という目的であり、障がい体験者と医療研究者との「協働」の「研究」となります。

①医療従事者のみでは障害者の現実や本音把握は難しく、逆に②障がい当事者のみでは、障がい体験はあるが学術的な知識が少ない。よって、①と②が「協働」して「研究」を行うものです。正会員には小林博士、野尻修士、葉山修士がいます。※研究調査の対象としての障がい者ではありません。

【その他想定されるサービス／専門誌へのコラム執筆、連載執筆、シンポジストなど】

↓これらの講義・イベント・研究に興味のある方は、下記、A～Eをご覧ください。↓

A.お問い合わせや依頼があった場合、NPO学びあいの講義企画部（葉山）が依頼者の方と打ち合わせを行い、よりニーズに合ったサービスが提供できるように企画、調整いたします。

B. 講義実績

（現正会員による今までの講演等実績）

- ・大 学 : 九州保健福祉大学、熊本保健科学大学、首都大学東京など。
- ・専門 学校 : 和臼リハビリテーション専門学校、他大分県など。
- ・行 政 : 大分県日田市における障害当事者自発的活動支援事業など。
- ・学 会 : 各県作業療学会、九州PTOT合同学会、WFOTなど。
- ・イ ベ ント : 夢のみずうみ村「楽会」など。
- ・病 院 : 患者会運営、片手の料理教室実施など。
- ・研 究 : 日本作業療法協会生活行為向上マネジメント
(MTDLP) 研究事業、OT小林氏と協働研究など。
- ・海 外 : 韓国(ソウル)、オーストラリア(パース)。
- ・そ の 他 : 杖での九州一周歩行体験談など。



C. 「協働アプローチ論」について

この法人は、目白大学准教授小林幸治博士(作業療法士)のリハビリテーションにおける「協働アプローチ論」の提唱により発足しました。「これは支援者が、当事者を主人公に、社会参加のステージへと導く手助けを活動する専門家として関わること。協働(合意形成の上で目標を共有して協力して働くこと)して社会リハビリテーションを推進することを言います。そこでは支援者と当事者は共通の土台に立つのです。この方法により、両者は相互に影響を与えながら、人生を実現する醍醐味を味わうことができます。」

小林幸治(目白大学准教授)、野尻明子(熊本保健科学大学講師)、葉山靖明(西南学院大学修士)
また、「この協働アプローチ論」についての講演(小林・葉山)のご依頼も下記にお問い合わせください。



D. 依頼時の注意事項

- ①講演等を実施した場合は、個人情報については厳重に管理をお願い致します。
- ②当事者への侵襲性のある講義内容やインタビューについてはお断りいたします。
- ③講義料、交通費などの必要経費は予めご提示して頂き、講師料の受け渡しは、各講師と行ってください。
- ④関東、関西などへの遠征も可能です。その場合には、介助、旅費、宿泊について打ち合わせをさせていただきます。

E. 講義などのご依頼については、下記(1)又は(2)又は(3)へご連絡お願い致します。

- (1)大分本社:大分県日田市渡里224番地 ☎090-8915-8388 /大分県内担当:羽野等
- (2)福岡事務所:福岡県宗像市城西ヶ丘4-20-2 ☎0940-72-8033 /日本全国担当:葉山靖明
- (3)メールアドレス:opera880@gmail.com (葉山)
- (4)ホームページ: <http://manabiai2016.jimdo.com/>